




鯛島自然サイト モニタリングマニュアル

モニタリングを実施した場合は、様式「モニタリング確認書」へ必要事項を記入の上、定点観測の写真を添付し、下北ジオパーク推進協議会事務局まで提出をお願いいたします。

1. 簡易カルテ				
名称	鯛島	エリア区分	脇野沢・鯛島	
所在地	むつ市脇野沢	トイレ	あり	
アクセス	JR 下北駅から車で約60分 (脇野沢漁港まで)			
駐車場	あり	看板	ジオ看板:あり その他看板:なし	
説明	<p>陸奥湾は陸に囲まれた内湾で、入口が狭いため比較的静穏で、沿岸部は比較的急傾斜な砂地の海底、沖合は泥質の平坦な海底となっている。</p> <p>陸奥湾には、例年 5 月から 6 月にかけてカマイルカがイワシやサバなどを追って回遊してくる。集団で湾内を移動し、魚群を囲い込んで捕食している様子が目撃されている。また、鯛島ではオオセグロカモメやウトウが集団繁殖しており、食物連鎖の頂点に立つ海棲哺乳類や海鳥が、陸奥湾の豊かさを教えてくれる。</p> <p>脇野沢港発着の観光遊覧船「夢の平成号」では、夏期常設の仏ヶ浦コース、イルカの回遊に合わせた期間限定のイルカウォッチングコース、カモメ類の繁殖に配慮して雛の巣立ち後に催行される鯛島上陸コースが設定されている。</p>			
	 			
想定される事態	環境変動によるイルカをはじめとした生態系の変化が想定される。			

2. モニタリング方法

サイト内で見られる特に重要な景観、保全すべきものを定点観測対象物とする。下記定点観測対象物を定点観測場所から撮影し、撮影した日付を記載し協議会事務局へ報告する。

モニタリング対象物「カマイルカ」



陸奥湾でカマイルカを確認したら、報告。

<確認事項>

- ・カマイルカを観測した日時や詳細な場所
- ・(可能であれば)発見時のカマイルカの写真

モニタリングの理由

カマイルカの生息を確認し、海の生態系に変化がないことを確認するため。

3. その他確認事項

異状があった場合は異状箇所を撮影し、現場の詳細を様式「モニタリング確認書」に記入の上、協議会事務局へ報告する。また、緊急性の高い異状については、確認時に事務局までご連絡ください。

4. 異状発見報告があった場合

モニタリング実施者から異状報告があった場合は、下記の流れで関係団体へ報告を行う。

事務局は、現場の状況を確認し、必要に応じ、ホームページやチラシなどで地域住民や来訪者に対し周知を行う。

